

Ⅲ 平成26年度研究発表業績

1 論文・報告書等

森林の多面的機能の発揮のための研究開発

地球環境及び国土を保全する森林管理技術の研究と開発

- 1 鳥田宏行、佐藤創、真坂一彦、阿部友幸、野口宏典、坂本知己、木村公樹 2014年8月 簡易モデルを用いた津波に対する立木の抵抗性の評価 日林誌 96:206~211
- 2 菅野正人・津田高明 2014年8月 無人航空機(UAV)によるカラマツ人工林の撮影 グリーントピックス 49:1
- 3 Terazawa K, Yamada K, Ohno Y, Sakata T, Ishizuka S. 2015年1月 Spatial and temporal variability in methane emissions from tree stems of Fraxinus mandshurica in a cool-temperate floodplain forest. Biogeochemistry 123:349~362
- 4 鳥田宏行 2015年1月 津波の力に対する海岸林の抵抗性を評価する 光珠内季報 173:1~3
- 5 長坂 有、長坂晶子 2015年2月 山地溪流の水質に及ぼす、林相、地質の影響 -イルムケップ山塊の事例- 北方森林研究 63:59~62
- 6 北海道 2015年3月 平成26年度酸性雨モニタリング(土壌・植生)調査 *平成25年度環境省委託業務報告書 26pp
- 7 Iwasaki, K., Katsuyama, M., Tani, M. 2015年3月 Contributions of bedrock groundwater to the upscaling of storm-runoff generation processes in weathered granitic headwater catchments Hydrological Processes 29:1535~1548

道民の生活環境を守る森林管理技術の研究と開発

- 8 竹内由香里・鳥田宏行 他 2014年5月 岩手山で2010-11年冬期に発生した大規模雪崩による亜高山帯林の倒壊状況と雪崩速度の推定 雪氷 76:221~232
- 9 Shibuya, M., Koizumi, A., Torita, H. 2014年8月 Tree shape and resistance to uprooting -A simple moderuanalysis Eurasian J.For.Res 17(1):11~17

森林の生物多様性保全と健全性維持のための研究開発

森林とのふれあいや道民の森林づくり活動を支援する研究と技術開発

- 10 佐藤孝弘 2014年4月 特集・森林環境の活用を考える 森林の動植物をどのような視点で教材化するか? GREEN AGE 2014年4月号 No.484:8~12
- 11 佐藤孝弘 2014年6月 知的障がい者のための森林利用のあり方を考える -知的障がい者の余暇活動としての森林利用- 光珠内季報 172:15
- 12 真坂一彦 2015年3月 密源としてのニセアカシア 光珠内季報 174:1~4
- 13 佐藤孝弘 2015年3月 知的障がい者のための森林体験活動 公立林業試験研究機関研究成果集(独立行政法人 森林総合研究所 編集・発行) No.12(平成26年度):3~4

生物多様性を確保する森林管理技術の研究と開発

- 14 新田紀敏 2014年3月 美唄市南部耕地防風林の植物 旭川市北邦野草園研究報告 3:25~35
- 15 下田和孝、長坂晶子、長坂 有 2014年5月 土地利用とサクラマス幼魚、水生藻類および陸上植物の安定同位体比との関係 応用生態工学 17(1):47~52
- 16 明石信廣 2014年6月 トドマツ人工林における保残伐施業の大規模実験 森林科学 71:48~49
- 17 安藤正規、飯島勇人、明石信廣 2014年6月 シカの採食に関する植生への影響評価と植生の保全・回復に関する管理目標 哺乳類科学 54:117~120
- 18 寺田文子 2014年8月 道産ブナ苗木による広葉樹林再生に向けて グリーントピックス 49:2~3
- 19 小野寺賢介、山本牧 2014年9月 トドマツ人工林における巻き枯らし間伐 山づくり 473:2~3
- 20 伊藤富子、長坂 有 2014年9月 北海道美唄市光珠内のトビケラ相 陸水生物学報 29:5~16
- 21 阿部友幸・寺田文子 2014年9月 北海道産ブナ種子採取の体制整備とその運用-地域性苗木によるブナ林再生のために- 森林科学 72:39~42
- 22 阿部友幸・寺田文子 2014年11月 北海道産ブナ種子採取の体制整備とその運用-地域性苗木によるブナ林再生のために- 全国林業試験場研究機関協議会誌 48

- 23 明石信廣、南野一博 2015年1月 森林管理者の協力による効率的なエゾシカ捕獲 光珠内季報 173 : 4~7
- 24 長坂晶子 2015年1月 流域の水辺の小さな生きものたち グリーントピックス 50 : 1
- 25 小野司、日野貴文、宇野裕之、明石信廣、立木靖之、吉田剛司 2015年3月 森林GISを活用したエゾシカ捕獲のための囲い罠及び箱罠の設置適地選定手法の検討 森林野生動物研究会誌 40 : 15~20
- 26 北海道立総合研究機構、酪農学園大学 2015年3月 重点研究 森林管理と連携したエゾシカの個体数管理手法に関する研究 平成26年度(2014年度)研究報告書 82pp
- 27 長坂晶子、長坂有、石川靖 2015年3月 北海道中央部の小流域における溶存有機炭素・無機態窒素の流出特性—高齢級トドマツ人工林・天然生落葉広葉樹林の比較より— 北林試研報 52 : 11-22
- 28 寺田文字、八坂通泰 2015年3月 北海道南西部におけるブナの開花・結実の24年間の変動 126回日林学術講

森林・樹木の健全性を維持するための研究と技術開発

- 29 Hara, H. & Shinohara, A. 2014年5月 The *Arge jonasi* species group (Hymenoptera, Argidae) Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A 40(2) : 1-26
- 30 佐山勝彦、尾崎研一、原秀穂、小野寺賢介 2014年5月 2012年に北海道で発生した森林昆虫 北方林業 66 : 15~17
- 31 Shinohara, A., Saito, T., Ibuki, S.-I. & Hara, H. 2014年11月 Sawflies of the genus *Emphytopsia* (Hymenoptera, Tenthredinidae) associated with *Stewartia* (Theaceae) in Japan Zootaxa 3884 (4) : 301-318
- 32 Hara, H. 2014年11月 A pine sawfly, *Microdiprion hakusanus*, infesting *Pinus* spp. in Japan (Hymenoptera, Diprionidae) Japanese Journal of Systematic Entomology 20(2) : 225-234
- 33 Hara, H. & Shinohara, A. 2014年11月 A Palaearctic *Betula*-feeding sawfly, *Arge dimidiata* (Hymenoptera: Argidae), found in Japan Japanese Journal of Systematic Entomology 20(2) : 291-300
- 34 徳田佐和子、小野寺賢介 2014年11月 トドマツ人工林における根株腐朽被害の現状と課題 山林 1566 : 58~65
- 35 中田圭亮 2014年12月 イタチ類によるワナ荒らしを防ぐネズミワナの工夫 森林保護 336 : 30~31
- 36 Hara, H. & Nakamura, H. 2015年1月 Pine sawfly *Gilpinia albiclavata* sp. nov. (Hymenoptera: Diprionidae) infesting *Pinus pumila* in the Japanese Alps Entomological Science 18(1) : 31-40
- 37 Hara, H. & Shinohara, A. 2015年2月 The *Gilpinia abieticola* species group (Hymenoptera, Diprionidae) Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A 41(1) : 1-21
- 38 雲野明、尾崎研一、弘中豊、中田圭亮、南野一博 2015年2月 小面積造林地における小哺乳類の生息数とマイマイガ蛹への捕食 北方森林研究 63 : 77~79
- 39 雲野明、明石信廣、刈馬俊之、中田圭亮、長田雅裕、森浩信 2015年3月 広葉樹に対するエゾシカ忌避剤の効果的な適用時期の検証 北林試研報告 52 : 1~10

身近なみどり環境の充実のための研究開発

北海道の風土に適した緑化樹等の新品種や生産技術の研究と開発

- 40 杉村康司、林茂樹、南野一博、菱田敦之 2015年3月 稀少創薬資源植物の収集保存と高度利用化に関する研究-北海道におけるニガキの資源量とその品質について- 平成26年度厚生労働科学研究費補助金 創薬基盤推進研究事業 薬用植物、製薬の持続的生産を目指した新品種育成および新規栽培技術の開発並びにこれらの技術移転の基盤構築に関する研究 93~98

北国の環境に適した緑化技術や維持管理技術の研究と開発

- 41 山田健四、棚橋生子 2015年3月 道産多年生ツル植物でグリーンカーテンを 光珠内季報 174 : 5-8
- 42 清水一、脇田陽一、来田和子、刈馬俊之、蓮井 聡 2015年4月 遊休農地の樹林化並びに小果樹生産地としての利用を目指した技術の開発 *平成26年度共同研究報告書 71pp

林業の持続的な発展のための研究開発

森林資源の充実を図る育林技術の研究と開発

- 43 八坂通泰 2014年6月 カラマツ人工林における森林吸収源対策と採算性向上の実現 山林 1561 : 36~41

- 44 中川昌彦 2014年6月 カラマツの天然更新施業を成功させるためには? 光珠内季報 172:15
- 45 中川昌彦 2014年8月 天然更新したトドマツ幼樹で次世代のトドマツ資源を確保する グリーントピックス 49:4
- 46 八坂通泰、菅野正人、寺田文子 2015年2月 道南地方のトドマツ人工林における広葉樹の侵入状況 北方森林研究 63:27~28
- 47 八坂通泰 2015年2月 ブナの種子の豊凶が何かおかしい? 道総研コラム(北のくらしと自然) 第23話
- 48 八坂通泰、寺田文子、滝谷美香 2015年2月 道南スギの収穫予測ソフトを開発しました グリーントピックス 50:2~3
- 49 道総研林業試験場 2015年3月 1 トドマツ人工林の現況 トドマツ人工林施業の手引 110ページ
- 50 原秀穂、明石信廣、徳田佐和子、八坂通泰、滝谷美香 2015年3月 トドマツ人工林施業の手引き 冊子 110p
- 51 滝谷美香、徳田佐和子、八坂通泰 2015年3月 北海道におけるトドマツ人工林の新たな施業指針 公立林業試験研究機関研究成果選集 12:1~2
- 52 福地 稔 2015年3月 植栽密度の異なるグイマツ雑種F1の枝の分布 山づくり No.476:3~4
- 53 中川昌彦 2015年3月 カラマツの天然更新地はどうなった? 光珠内季報 174:9~16
- 森林施業の低コスト化と森林資源の高度利用を図る技術の研究と開発**
- 54 伊藤洋一 2014年4月 カラマツ大径材の価値向上を目指した木取り・水分管理技術 現代林業 574:30~35
- 55 蓮井聡 2014年7月 森林作業道選定の経済分析 森林利用学会誌 29:143~147
- 56 石濱宣夫 2014年9月 ピスフレックの発生実態と木材組織学的研究—その現状と課題— 日本木材学会組織と材質研究会 2014年秋季シンポジウム
http://www.jwrs.org/kenkyu/wa_wp/resources/2014autumn/2014autumn_abstracts.pdf 12~22
- 57 北海道立総合研究機構 2014年11月 森林から住まいへ産業連携で描く地域イノベーション 戦略研究パンフレット 16pp
- 58 津田高明、大野泰之、山田健四、滝谷美香 2015年2月 高齢林分に対応したアカエゾマツ人工林の成長予測 北方森林研究 63:31~33
- 59 北海道立総合研究機構 2015年3月 『新たな住まい』と森林循環資源による持続可能な地域の形成 戦略研究報告書 159pp
- 60 中川昌彦 2015年3月 カラマツ・トドマツ造林地における下刈り年数の詳細な統計情報 北林試研報 52:23~24

新たな品種開発に向けた林木育種技術の研究と高度化

- 61 Mao QZ, Watanabe M, Makoto K, Kita K, Koike T 2014年7月 High nitrogen deposition may enhance growth of the new hybrid larch F1 growing at two phosphorus levels Landscape and Ecological Engineering 10:1~8
- 62 今 博計、来田和人 2014年4月 カラマツとクリーンラーチ(グイマツxカラマツ雑種F1)のエタノール種子精選および発芽に及ぼすエタノール浸漬の影響 日本森林学会誌 96:187~192
- 63 来田和人 2014年5月 エゾマツの資源回復にむけた取り組み 山づくり 471:2~3
- 64 Ishizuka Wataru, Ono Kiyomi, Hara Toshihiko, Goto Susumu 2014年7月 Use of intraspecific variation in thermal responses for estimating an elevational cline in the timing of cold hardening in a sub-boreal conifer Plant Biology 17(1):177~185
- 65 Miyazaki, Y., Maruyama, Y., Chiba, Y., Kobayashi, M.J., Joseph, B., Shimizu, K.K., Mochida, K., Hiura, T., Kon, H., and Satake, A 2014年8月 Nitrogen as a key regulator of flowering in *Fagus crenata*: understanding the physiological mechanism of masting by gene expression analysis Ecology Letters 17:1299~1309
- 66 石塚 航 2014年9月 トドマツが示す標高変異—植栽試験の長期データから— 北海道の林木育種 57(1):7~11
- 67 Kita K, Uchiyama K, Ichimura Y, Moriguchi Y, Tsumura Y, Kuromaru M 2014年10月 Verification of a phenotypic discrimination method for hybrid larch seedlings using DNA markers Journal of Forest Research 19:461-468

- 68 来田和人、大野泰之、原山尚徳、上村 章、韓 僉民 宇都木 玄 2014年11月 炭素固定能の高いグイマツ雑種F1を活用した吸収機能向上技術の開発 気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のためのプロジェクト研究成果発表会講演集 44
- 69 来田和人、今 博計、石塚 航、黒丸亮 2014年12月 カラマツ台木とグイマツ雑種F1台木がグイマツ接ぎ木の活着と成長に及ぼす影響 北海道の林木育種 57(2):6-9
- 70 今 博計、来田和人 2015年2月 コンテナ苗生産に向けたカラマツの種子精選と発芽促進 北海道の林木育種 57(2):~5
- 71 来田和人 2015年2月 カラマツコンテナ苗議を1年で作る グリーントピックス 50:4
- 72 石塚 航、小野清美、原 登志彦、後藤 晋 2015年3月 北方針葉樹トドマツの低温への適応:耐凍性獲得のタイミングと遺伝的変異 低温科学 73:81~92

森林バイオマスの総合利用の推進のための研究開発

森林バイオマスの成分・エネルギー利用技術の研究と開発

- 73 渡辺一郎、斎藤丈寛、栗田健、鳥本雅裕、杉浦哲也 2014年8月 オーストリアの小さな山村でのバイオマス地域温熱利用システム 北方林業 66:14~17

注1 雑誌名等の省略 北林試研報:北海道林業試験場研究報告

注2 *は公表されていないもの

2 学会における口頭・ポスター発表等

森林の多面的機能の発揮のための研究開発

地球環境及び国土を保全する森林管理技術の研究と開発

- 74 菅野正人 2013年11月 IKONOSステレオペア画像から作成したDSMによる人工林の樹高計測の試み 日本リモートセンシング学会 第55回(平成25年度秋季)学術講演会
- 75 菅野正人・津田高明・小玉哲大・中根貴雄 2014年3月 無人航空機(UAV)によるカラマツ人工林の現況把握の試み 第125回日本森林学会
- 76 菅野正人 2014年11月 IKONOSステレオペア画像から作成したDSMによる苫小牧市の風倒被害把握の試み 日本リモートセンシング学会 第57回(平成26年度秋季)学術講演会
- 77 Katsuyama, M., Iwasaki, K., Nagano, R., Takaki, K., Tanaka, Y. 2014年12月 Difference of Ecosystem and Hydrological control on Long-term water quality between adjacent subcatchments in a forested catchment in central Japan AGU Fall Meeting 2014
- 78 寺澤和彦、山田健四、阪田匡司、中村隆俊、石塚成宏 2015年3月 北海道東部の泥炭湿地林におけるハンノキ樹幹と地表面からのメタン放出 第126回日本森林学会大会
- 79 長坂 有、長坂晶子 2015年3月 北海道中央部のトドマツ人工林流域における水質特性 第126回日本森林学会大会
- 80 佐藤冬樹、笹賀一郎、福澤加里部、間宮春大、長坂晶子、長坂有、堀井勇司、杉本記史 2015年3月 森と海のつながりーカンラン岩流域からの物質フローとコンブの生育ー 第126回日本森林学会大会
- 81 田中洋太郎、勝山正則、岩崎健太、長野龍平、鷹木香菜、谷 誠 2015年3月 森林流域における降雨時溪流水中の溶存有機物蛍光特性の変動メカニズム 第126回日本森林学会大会
- 82 菅野正人 2015年3月 IKONOS衛星画像の3次元解析から得られたDSMと風倒被害との関係について 日本写真測量学会北海道支部学術講演会
- 83 菅野正人 2015年3月 3次元情報解析技術の開発と森林管理への活用について 森林計画学会2015年春季シンポジウム

道民の生活環境を守る森林管理技術の研究と開発

- 84 佐藤 創、鳥田宏行 2014年4月 津波減災を目的とした海岸防災林の整備方法の開発に向けて 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)
- 85 真坂一彦 2014年4月 胆振・日高沿岸において2013年春季に観察されたクロマツの赤枯れ現象の発生状況と原因 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)

- 86 鳥田宏行、真坂一彦、佐藤 創、阿部友幸、岩崎健太 2014年11月 クロマツ海岸林の津波に対する抵抗性
第63回北方森林学会大会
- 87 真坂一彦、佐藤 創、鳥田宏行、阿部友幸、岩崎健太 2014年11月 カシワ海岸林に対する強度間伐の効果
第63回北方森林学会大会
- 88 阿部友幸、真坂一彦、佐藤 創、鳥田宏行、岩崎健太 2014年11月 カラマツの樹冠長・樹冠幅と林齢・密度
の関係 第63回北方森林学会大会
- 89 岩崎健太、鳥田宏行、真坂一彦、阿部友幸、佐藤 創、和田英雄、小野純一 2014年12月 防風林による気
象要素の変化とトウモロコシ収量の関係 日本農業気象学会北海道支部2014年大会
- 90 岩崎健太、鳥田宏行、真坂一彦、阿部友幸、佐藤 創、和田英雄、小野純一、鮫島良次 2015年3月 作物
モデルを用いた北海道における防風林風下のトウモロコシ収量分布の予測 第126回日本森林学会大会
- 91 Sameshima, R., Sugikawa, Y., Okada, K., Kikuchi, H., Wada, H., Iwasaki, K., Ishiwata, K., Takahashi, M.
2015年3月 Device and method to measure field-average radiation transmittance ISAM 2015
- 92 阿部友幸、鳥田宏行、真坂一彦、岩崎健太、佐藤 創 2015年3月 カラマツ樹形のアロメトリーに対する
林齢・本数密度の影響 第126回日本森林学会大会
- 93 真坂一彦、阿部友幸、鳥田宏行、岩崎健太 2015年3月 北海道胆振・日高沿岸部において2013年春季に
発生したクロマツ樹冠赤変の発生状況とその原因 第126回日本森林学会大会
- 94 佐藤 創、田中規夫、野口宏典、鳥田宏行、真坂一彦、阿部友幸、岩崎健太 2015年3月 樹木の被害を組
み込んだ林帯の津波減衰効果のシミュレーション 第126回日本森林学会大会
- 森林とのふれあいや道民の森林づくり活動を支援する研究と技術開発**
- 95 佐藤孝弘 2014年4月 知的障がい者のための森林利用のあり方を考える -知的障がい者の余暇活動とし
ての森林利用- 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)

森林の生物多様性保全と健全性維持のための研究開発

生物多様性を確保する森林管理技術の研究と開発

- 96 小野寺賢介 2014年4月 枯れても財産! ~立枯れ木の管理~ 平成26年度北海道森づくり研究成果発
表会(森林整備部門)
- 97 阿部友幸、寺田文子 2014年4月 乾燥冷凍貯蔵したブナ堅果の発芽率の地理変異 平成26年度北海道森
づくり研究成果発表会(森林整備部門)
- 98 小野司、日野貴文、立木靖之、宇野裕之、明石信廣、吉田剛司 2014年7月 森林GISを活用した囲い罫と
箱罫の設置適地選定手法の検討 第47回森林野生動物研究会大会
- 99 明石信廣、南野一博、稲富佳洋、宇野裕之、小野司、吉田剛司、浦田剛、中島辰男 2014年7月 森林管理
者との連携によるエゾシカ捕獲 -占冠モバイルカリング- 第47回森林野生動物研究会大会
- 100 Masaka K, Takada T 2014年7月 Phase transition model for monoecy-dioecy linkage in higher plants:
from the perspective based on n-player game model. Botany 2014 and The Botanical Society of America
- 101 Unno, A. 2014年8月 Variable responses of the Black Woodpecker *Dryocopus martius* to call-playback
in the breeding season 26th International Ornithological Congress
- 102 明石信廣 2014年9月 北海道の森林におけるエゾシカの影響評価の現状と課題 日本哺乳類学会2014年
度大会
- 103 Akashi, N., Unno, A., Uno, H. 2014年10月 An evaluation of the effects of sika deer on forest
regeneration based on observation of browsed shoots XXIII IUFRO World Congress
- 104 長坂 有、長坂 晶子 2014年11月 山地溪流の水質に及ぼす、林相、地質の影響 -イルムケップ山塊
の事例- 第63回北方森林学会大会
- 105 福井喬史、宮本敏澄、長坂 有、長坂晶子、玉井裕、矢島 崇 2014年11月 サケ死骸の林床設置が菌類
相およびリター分解に与える影響 第63回北方森林学会大会
- 106 山本航平、宮本敏澄、長坂晶子、長坂 有、玉井裕、矢島 崇 2014年11月 山地溪流における落ち葉分
解過程と菌類相の変化 第63回北方森林学会大会
- 107 渡辺修、明石信廣、宇野裕之、荻原裕 2015年3月 北海道の広葉樹天然林における樹木・林床植生へのエ
ゾシカの採食圧の影響の指標化 第126回日本森林学会大会
- 108 小野司、日野貴文、伊吾田宏正、宇野裕之、明石信廣、吉田剛司 2015年3月 森林GISと空間分析によ

る銃器を用いたエゾシカ捕獲の適地抽出 第126回日本森林学会大会

- 109 明石信廣 2015年3月 森林におけるシカ問題：被害把握と対策の現状と今後の方向性 第126回日本森林学会大会
- 110 稲富佳洋、上野真由美、宇野裕之、長雄一、南野一博、明石信廣、雲野明 2015年3月 森林内でシカの相対密度を把握する～カメラトラップ法とライトランセクト法～ 第126回日本森林学会大会
- 111 長坂晶子、長坂 有、山田健四 2015年3月 森林伐採と河畔生態系・水土保全一保残伐の有効性とは一 第126回日本森林学会大会（企画シンポジウム）
- 112 福井喬史、宮本敏澄、長坂 有、長坂晶子、幸田圭一、玉井裕、矢島 崇 2015年3月 遡上したサケがもたらす窒素の落葉層への滞留 第126回日本森林学会大会
- 113 寺田文子、八坂通泰 2015年3月 北海道南西部におけるブナの開花・結実の24年間の変動 第126回日本森林学会大会（企画シンポジウム）

森林・樹木の健全性を維持するための研究と技術開発

- 114 中田圭亮、明石信廣、雲野 明 2014年7月 エゾヤチネズミの個体数変化にみられるトレンドと非トレンド 第47回森林野生動物研究会大会
- 115 中田圭亮 2014年9月 エゾヤチネズミの高密度年に現れる徴候：越冬個体群の繁殖と構成 日本哺乳類学会2014年度大会
- 116 南野一博、稲富佳洋、明石信廣、宇野裕之、小野司、吉田剛司、浦田剛、中島辰男 2014年9月 占冠モバイルカリングにおける給餌によるエゾシカの誘引効果 日本哺乳類学会2014年度大会
- 117 雲野 明 2014年11月 小面積伐採地における小哺乳類の生息数とマイマイガへの捕食 第63回北方森林学会大会
- 118 大野泰之 2015年1月 ウダイカンバの衰退・立枯れの発生に及ぼす成長履歴と食葉性昆虫の影響 平成26年度北の国・森林づくり技術交流発表会
- 119 徳田佐和子、小野寺賢介 2015年3月 北海道のトドマツ人工林で確認された被害伐根から更新木へのマツノネクチタケの感染拡大 第125回日本森林学会大会

身近なみどり環境の充実のための研究開発

北海道の風土に適した緑化樹等の新品種や生産技術の研究と開発

- 120 脇田陽一 2014年4月 樹木の新しい価値"香り"に関する研究 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）

北国の環境に適した緑化技術や維持管理技術の研究と開発

- 121 山田健四、棚橋生子 2014年4月 北海道産ツル植物の活用に向けて 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）

林業の持続的な発展のための研究開発

森林資源の充実を図る育林技術の研究と開発

- 122 滝谷美香、徳田佐和子 2014年4月 トドマツ人工林の新たな施業指針について 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）
- 123 八坂通泰 2014年4月 炭素固定能の高い木材生産システムの提案 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）
- 124 中川昌彦 2014年4月 カラマツの天然更新施業を成功させるためには？ 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）
- 125 八坂通泰、菅野正人、寺田文子 2014年11月 道南地方のトドマツ人工林における広葉樹の侵入状況 第63回北方森林学会大会
- 126 山田健四、大野泰之 2014年11月 大径材に対応した北海道カラマツ立木幹材積表の作成 第63回北方森林学会大会
- 127 中川昌彦、蓮井聡、津田高明、石濱宣夫、滝谷美香、大野泰之、八坂通泰 2014年11月 カラマツの天然更新施業に適切な伐開幅の推定 第63回北方森林学会大会
- 128 滝谷美香、八坂通泰 2015年3月 人工林の収穫予測 第126回日本森林学会大会（企画シンポジウム）
- 129 八坂通泰 2015年3月 日本の樹木の豊凶について 第126回日本森林学会大会（企画シンポジウム）

- 130 山田健四、大野泰之 2015年3月 大径材に対応した北海道産カラマツの相対幹曲線式と正係数 第126回日本森林学会大会
- 131 中川昌彦、石濱宣夫、滝谷美香、大野泰之、福地稔 2015年3月 林内に天然更新したトドマツ幼樹の上木皆伐後の生残と成長 第126回日本森林学会大会
- 森林施業の低コスト化と森林資源の高度利用を図る技術の研究と開発**
- 132 真田康弘 2014年4月 アカエゾマツ人工林材でピアノ響板を作る—楽器用材としての利用可能性と資源量—平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)
- 133 真田康弘 2014年4月 アカエゾマツ人工林材でピアノ響板を作る—楽器用材としての利用可能性と資源量—平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(木材利用部門)
- 134 石濱宣夫 2014年9月 ピスフレックの発生実態と木材組織学的研究—その現状と課題— 日本木材学会組織と材質研究会 2014年秋季シンポジウム
- 135 津田高明、大野泰之、山田健四、滝谷美香 2014年11月 高齢林分に対応したアカエゾマツ人工林の成長予測 第63回北方森林学会大会
- 136 津田高明 2014年11月 カラマツ資源の将来を予測する 第2回道総研オープンフォーラム
- 137 酒井明香、寺田文子、渡辺一郎、津田高明、佐々木尚三 2014年11月 北海道における機械作業システムと林地残材率を考慮した林地残材集荷可能量の推定 第63回北方森林学会大会
- 138 酒井明香 2014年11月 原木の生産と流通を見直す 第2回道総研オープンフォーラム
- 139 寺田文子、八坂通泰、菅野正人 2014年11月 道南地域におけるトドマツ人工林の林況と枝下高の関係 第63回北方森林学会大会
- 140 蓮井聡 2014年11月 森林作業道における適正密度 第63回北方森林学会大会
- 141 大野泰之、酒井明香、津田高明、寺澤和彦 2015年3月 北海道のカラマツ人工林の土場におけるパルプ丸太の出現パターン 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)
- 142 津田高明、大野泰之、酒井明香 2015年3月 長期予測に基づく人工林材の地域別供給可能量の推測-北海道カラマツ人工林を対象として- 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)
- 143 新田紀敏 2015年3月 人工林資源の循環的利用に向けた課題 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)
- 144 対馬俊之 2015年3月 保残伐施業試験地における木材生産性とコスト 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)
- 新たな品種開発に向けた林木育種技術の研究と高度化**
- 145 来田和人、黒丸 亮、今 博計 2014年4月 北海道固有の森林資源の再生を目指したエゾマツの早出し健全苗生産システムの構築 平成26年度北海道森づくり研究成果発表会(森林整備部門)
- 146 今 博計、来田和人、黒丸 亮 2014年11月 大沢スギ採種園における種子品質の変動要因 第63回北方森林学会大会
- 147 来田和人、今 博計、石塚 航 2015年3月 カラマツコンテナ苗木はいつでも植栽可能か 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)
- 148 今 博計、石塚 航、来田和人 2015年3月 トドマツ採種園における種子生産量の推定 第62回日本生態学会大会
- 149 今 博計、来田和人 2015年3月 ポット苗を用いたカラマツの着花誘導試験 第4回森林遺伝育種シンポジウム
- 150 石塚 航、今 博計、来田和人、黒丸 亮 2015年3月 北海道東部におけるトドマツの成長・材質の変異と地域環境との関連 第62回日本生態学会大会
- 151 石塚 航、今 博計、来田和人 2015年3月 カラマツ苗木生産における気象害リスクの網羅的分析 第126回日本森林学会大会
- 152 後藤晋、鐘ヶ江弘美、石塚 航、北村系子、上野真義、久本洋子、八杉公基、永野 惇、工藤 洋、岩田洋佳 2015年3月 高標高x低標高交雑に由来するトドマツ分離集団を用いたRAD-seqによる連鎖地図構築 第126回日本森林学会大会
- 153 北村系子、田中信行、津山幾太郎、松井哲哉、並川寛司、齋藤 均、寺澤和彦、金指あや子、石塚 航 2015年3月 新たに発見された岩内町ブナ北限集団の遺伝的多様性 第126回日本森林学会大会
- 154 酒井明香、津田高明、大野泰之 2015年3月 マーケットイン志向での原木供給の可能性 第126回日本森林学会大会(企画シンポジウム)

- 155 原山尚徳、飛田 順、来田和人、今 博計、石塚 航 2015年3月 カラマツコンテナ苗植栽1年目の生理生態特性 第126回日本森林学会大会

森林バイオマスの総合利用の推進のための研究開発

森林バイオマスの成分・エネルギー利用技術の研究と開発

- 156 渡辺一郎、酒井明香、北畠琢郎 2015年3月 カラマツ主伐林分におけるバイオマス収集対応型フォワーダの生産性(速報) 第126回日本森林学会大会